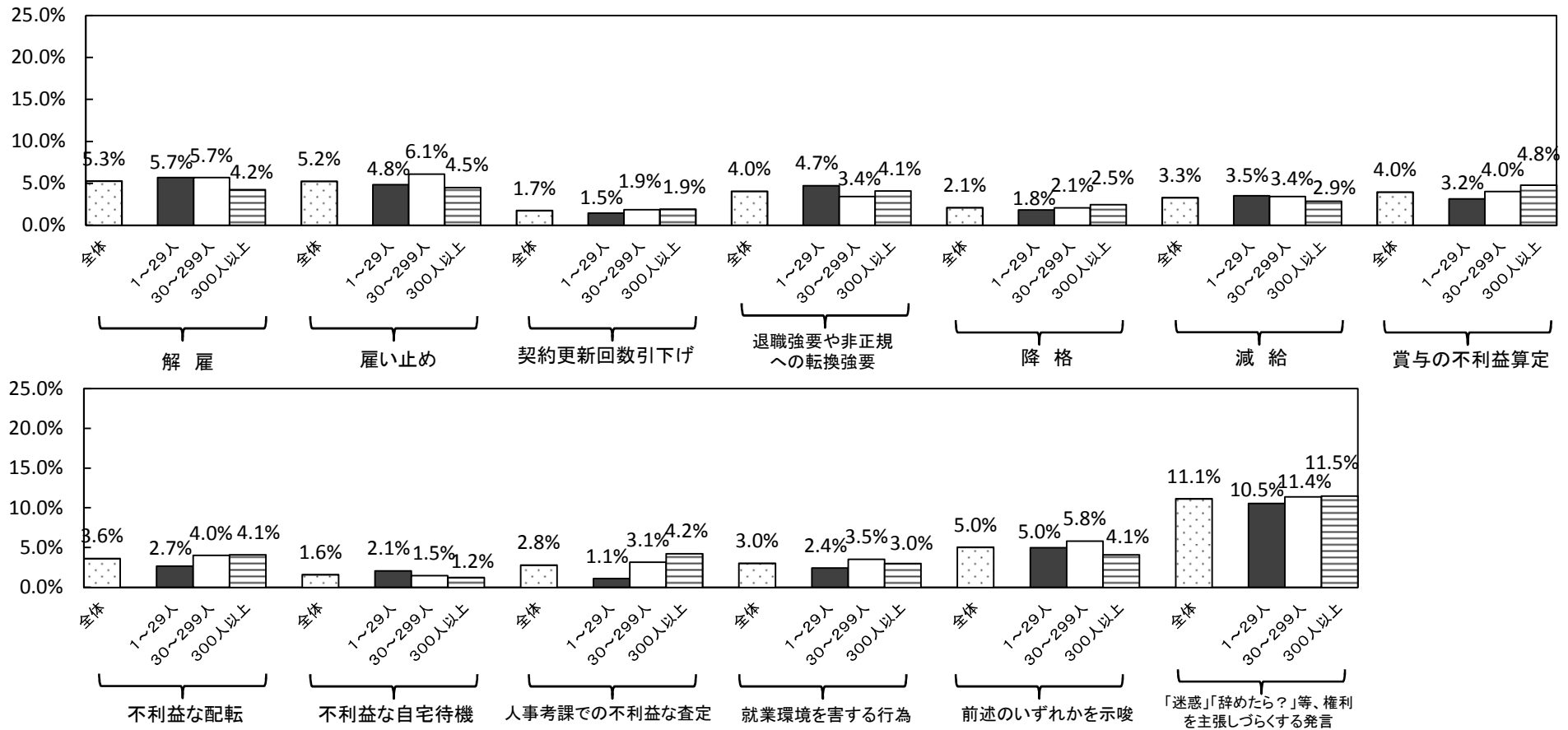


妊娠等を理由とする不利益取扱いの経験率

資料2

妊娠等を理由とした不利益取扱いの経験率(※)については、企業規模間で大きな差は見られない。



n(職場で妊娠・出産・育児いずれかを経験した人のうち、企業規模の把握できた人) = 2,575 (複数回答)

※不利益取扱いの経験率は、「それぞれの不利益取扱いを受けた人の、企業規模ごと人数」÷「職場で妊娠・出産・育児いずれかを経験した人の、企業規模ごと人数」で算出。

※調査対象は、有業者のうち「現在の職場で妊娠・出産・育児いずれかを経験した人」「1つ前の職場で妊娠・出産・育児いずれかを経験した人」、無業者のうち「1つ前の職場で妊娠・出産・育児いずれかを経験した人」「2つ前の職場で妊娠・出産・育児いずれかを経験した人」の中で、企業規模が把握できた人の合計。
(郵送の従業員調査とウェブ調査を合算。)